

共生地域創造財団

Foundation for Cooperative Community Creation

名 称：一般財団法人 共生地域創造財団（公益財団化へ組織変更申請中）

設 立 日：2011 年 11 月 1 日法人登記 ※任意団体として震災 3 日目より支援開始

代表理事：奥田知志（牧師／NPO 法人ホームレス支援全国ネットワーク理事長／NPO 法人
北九州ホームレス支援機構理事長）

構成組織：NPO 法人 ホームレス支援全国ネットワーク

生活協同組合 グリーンコープ共同体

生活クラブ事業連合 生活協同組合連合会

活動理念：

- ①もっとも小さくされた者への偏った支援を小さくかつ継続的に行う。
- ②当事者から聴き、学ぶ姿勢を持つ
- ③困窮者の課題を経済的困窮と関係的困窮として捉える一伴走型支援の実施
- ④絆の相互性を尊重する一助ける側と助けられる側の固定化の克服
- ⑤自尊感情と自己有用感を尊重する一相互多重型支援の実施
- ⑥官民の支援活動・団体との連携を図る
- ⑦復興ではなく新たな共生社会の創造を目指す。

活動拠点：

【仙台北部】 宮城県仙台市太白区郡山 5 丁目 6 番 7 号 TEL / FAX 022-748-6336

- ・物資支援 - 被災三県および山形県への救援物資提供および配布会の開催
- ・産業支援 - 漁業、農業、水産加工業の生業再建および就労支援
- ・人的支援 - ボランティア派遣および支援団体間連携のコーディネート

【岩手事務局】 岩手県大船渡市赤崎町字諏訪前 42 番 14 号 -1 TEL / FAX 0192-47-4701

- ・物資支援 - 岩手県沿岸部全域への救援物資提供
- ・PS 事業 - 被災地困窮者支援

ホームページ：<http://www.from-east.org>

《共生地域創造財団 岩手事務局の活動記録》

- 2011/03 東日本大震災発生
ホームレス支援全国ネットワークと生協による支援活動開始
- 2011/04 遠野まごころネット・ボランティアセンターの立ち上げ支援。および山田町から
陸前高田市まで沿岸部各地を対象とした避難所・支援団体へ救援物資配達
- 2011/05 長期的支援を視野に入れた現地法人設立に向けた3者協働事業の検討を開始
- 2011/06 大船渡アクションネットワーク（行政・市民団体による連携協議会）の立上げと
事務局運営
- 2011/07 大船渡アクションネットワーク会議の定例化および運営の実施（週1度開催）
- 2011/08 岩手県被災地域仮設団地環境アセス調査協力（県復興局事業）
味の素株式会社調味料セット配布（仮設全戸、民間借上げ・在宅被災世帯250世帯）
- 2011/09 大船渡市・生活支援連携ミーティングに民間支援団体の代表として参加開始
- 2011/10 組織化にあたり公益財団を見据えた一般財団法人設立で方針決定。登記手続き開始
- 2011/11 一般財団法人共生地域創造財団設立（登記完了）
- 2011/12 毛布・防寒着配布 市内全被災者対象（350世帯3500枚）
- 2012/01 大船渡アクションネットワーク会議 開催を隔週に変更
- 2012/02 在宅支援の開始検討に向け、アクションネットワーク会議の分科会を実施
- 2012/03 冬物衣類、毛布等の配布会の継続実施。震災一年後を迎え日本各地で活動報告
- 2012/04 共生地域創造財団の取組みがNHK「プロフェッショナル仕事の流儀」にて放送
- 2012/05 大船渡市委託事業「大船渡みらいサポート事業」開始



暖か
くしまし
よ

大船渡市内のみなさまへ
(仮設入居者、みなし仮設入居者、
在宅被災者、生活困窮者など)

冬物厚手の毛布はいかがですか？
クリーニング済みの中古です

**毛布を無料配布
しています**

ご希望の方は、
お電話ください

担当 大関、竹内

090-8107-6102

月曜日～金曜日、9時～18時まで

メールアドレス ofunatoaction@gmail.com

大船渡アクションネットワーク

←大船渡市での毛布配布の案内チラシ

当財団による物資支援は、布団毛布の提供で物流用カーゴ2000台分。食料等を含めたこれまでの支援実績は10トン車チャーター50台を超え、現在も必要に応じ継続して実施しています。